

## 町政を問う

# 財政再建3ヵ年計画は 大丈夫か！



熊田 宏 議員

### おおむね目的を達成する見込み

#### 財政と景気対策について

熊田「矢吹町財政再建3ヵ年計画」の進捗状況と今後の方針はどうするのか。  
また、中学校建設による町の負担はいくら減るのか。  
そして、町内への経済効果はどのくらいあるのか。

町長 進捗状況は、今年の12月末現在で効果目標額7億5449万4000円に対し、効果額7億9430万5000円、105.3%の達成率となり、目標達成が見込まれる状況となっている。  
平成21年度の発注総額は委託、工事合わせて約18億9000万円余りで、見込みに対し約4億5300万円程度の請け差が生じている。  
工事施工に際しては町内で調達できるものは、できる限り町内での調達を要請するので、現時点で額を明らかにすることはできないが、ある程度の効果は期待できると見ている。

今後、発注予定の工事について、地元業者に配慮した入札を考える。

#### 22年度の 新規事業について

熊田 平成22年度の新規事業の主なものと、その目的は。

また新規事業のひとつである「行政区活動支援事業」は、町民の身近な問題解決が見込まれるが、本事業の周知方法と来年度以降の事業規模拡大の考えはあるのか。



建て替えされる矢吹中学校舎と体育館

町長 重点目標の一つである「協働のまちづくり」を推進するため、その具体的な取り組みとして行政区活動支援事業を実施する。  
行政区自らが地域の特色を生かした自主的な事業の取り組みに対して支援し、地域と町が一体となった協働のまちづくりを推進する。各行政区長へのパンフレット送付での呼びかけ、広報やぶきや町ホームページへの掲載をする。

本事業のスタートとなる平成22年度は、10ヵ所程度予定している。申請状況によっては事業費の増額についても検討していきたい。

#### 学力向上について

熊田「全国学力テスト」

は、平成19年度から実施され3年が経過した。政権交代により、今年度からは抽出方式で実施されるが、希望すれば受けられる。

このテストにどう取り組むのか。

また、町内各学校の学力

の現状とその対策はどうするのか。



授業中の児童たち（矢吹小学校）

教育長 全国学力テスト

は、全校実施から抽出校実施となったが、町の小中学校は抽出校とはなりません。町小中学校では受験をさせて、学力把握の資料としたいという意見もあり、来年度も受験させ学力の実態をとらえ、引き続き学力向上に取り組んでいく。

町内の学校によって多少ばらつきはあるが小学校では総じて、ほぼ平均並み、中学校においては、上回った学年もあったがほぼ2教科とも若干下回る。学年担任を中心に将来、禍根を残すことのないよう、学校挙げて取り組んでいく。



棚木 良一 議員

## 町政を問う

# 72項目の要望は 新年度に反映されるか？

すでに44件？新たに実現されるものは1件！！

2010年度矢吹町予算  
編成に関する要望  
書について

**棚木** 日本共産党の町会議員で、2月1日、町当局に72項目の要望を提出、新年度予算にどのように反映されるのか？

社会福祉協議会の会長を町長が兼務することは委託責任者と受託責任者が同一では責任性、事業の管理面から不適當と考えられる。やめるつもりはないのか？

**町長** 今回の要望には、既に実施している項目が数多くあります。そのことは多くの町民の方々が携わり、つくり上げ、策定されたまちづくり総合計画が、日本共産党矢吹町議団の皆様のご意見とも共通するものがあると考えられる。今後とも「第5次まちづくり総合計画」に基づき、実施してまいります。

福祉協議会の会長をやめることについては、まだ十分な協議を進めている段階で受託者と受任者が同一で

不適當という話がございますが現時点で私がやめるかやめないかの結論は出ていないことについて、報告だけさせていただきます。

### 医療費の減免条例の 制定について

**棚木** 保険料が高すぎて払えず、無理やり保険証を取り上げられ病院にかかれず命を落とす。あつてはならない悲惨な事件が今、全国で起きている。矢吹町ではあつてはならない。町民の暮らしと健康を守る町長としてどのように考えるのか？医療費の軽減について、新年度から実施されるのか？



町の乳幼児検診

**町長** 厚生労働省では、現在、27都道府県の一特別区及び28の市町で、医療機関と市町村が協議会を設置し、生活困窮と認められる対象者について、一部負担金の減免が適用されるような連携方策を検討する「国民健康保険における一部負担金の適切な運用にかかるモデル事業」を実施している。その結果を踏まえ、平成22年度以降に全市町村での適切な運用のための一定の基準を提示する予定となっている。町としては、その通知に基づき、減免条例の制定や医療機関等の連携方策について検討してまいりたい。

### 町営住宅待機者への 早急な対応について

**棚木** 雇用促進住宅を購入して町営住宅にすることを提案してきた。町は定住促進住宅にする。現在、25世帯の入居待機者がある。その対応は？

定住促進住宅、募集したけれど満杯にならない。町営住宅に入りたい方を入れ

てはどうか？民間アパート賃貸・補助など言っているけれども遅れている。早急な対応は？

**町長** 入居者の選考については、空き住宅が生じるまでの期間、待機することとなるが、より住宅困窮の度合いの高い入居希望者に対し適切に対応するため、待機者に理解を求めながら、住宅順位の高い方から斡旋している。なお、町営住宅管理計画に基づき、民間賃貸住宅の有効活用を含めた「民間賃貸住居居住者に対する家賃補助制度」の促進に努めている。雇用促進住宅については、若者定住化の促進に向けた住宅ということで、これについても再々にわたって説明をしてきており、ご理解いただいたものと思う。



老朽化した町営住宅